

2021年11月12日

各位

会社名： ノーリツ鋼機株式会社
代表者名： 代表取締役CEO 岩切 隆吉
(コード： 7744 東証第1部)
問合せ先： 取締役CFO 横張 亮輔
(TEL： 03-3505-5053)

過年度法人所得税費用計上のお知らせ

当社は、2021年12月期第3四半期連結決算において、下記のとおり、過年度の法人所得税費用を非継続事業からの損失に計上いたしましたのでお知らせいたします。

1. 内容について

今般、2020年12月期に事業再編の一環で株式譲渡を行った株式会社デンタルホールディング(以下「デンタルホールディング」)の顧問税理士法人から、当社連結納税グループ加入(2018年5月)年度の申告書に記載した最終利益積立金の記載が誤っていたとの報告がありました。これを受け、当社がその内容について精査したところ、税務上の子会社株式売却益が誤って計算されていた事実を確認いたしました。

また、あわせて他の会社についても確認をした結果、デンタルホールディング以外にも、2020年12月期に売却した連結納税グループに属していた会社について同様の誤りがあることを発見し、自主的に修正申告を行い、2021年9月30日付で不納付額を納付いたしました(以下「本件」)。

このため、2021年12月期第3四半期において、非継続事業からの損失(法人所得税費用)682百万円、その他の費用(利子税、延滞税)8百万円をそれぞれ計上いたしました。

なお、これらの誤りは、すべて2018年5月以前の買収等に関する税理士法人からの報告数値の誤認により発生したのですが、誤りの主な原因は主として以下によります。

- (1) 連結納税グループ加入時の最終利益積立金の額の誤記載
- (2) 過年度の税務調整の未反映

2. 業績への影響額について

本件は、2021年12月期の親会社の所有者に帰属する当期利益に影響を与えますが、通期の連結業績予想3,400百万円は変更いたしません。詳細は、同日発表の決算補足説明資料をご確認ください。

3. 今後の対応について

当社管理体制の一層の強化を図り、当該業務について具体的な対策を講じるとともに、法律上、当該事象発生の原因となりました委託先の税理士法人による当時の対応に問題がないか精査し、適切な措置を講じてまいります。なお、過去の買収、売却において同様の問題がない旨、確認済みであります。

以上